

## 海外プログラム実施業務プロポーザル 審査基準表

審査区分	審査項目	配点
1	業務内容・方法 <配点 60>	
	国内対応業務に関する内容は、十分かつ適切なものであるか。	10
	海外対応業務に関する内容は、十分かつ適切なものであるか。	10
	学生及び保護者対応業務に関する内容は、十分かつ適切なものであるか。	10
	緊急対応業務に関する内容は、十分かつ適切なものであるか。	10
	本学の特徴や海外プログラム実施スケジュールを踏まえた具体的な提案内容であるか。	10
	仕様書に示した内容以外の独自の提案がなされているか。	10
2	業務に係る経験・能力及び体制 <配点 30>	
	(1) 法人の経験・能力・体制	
	大学等における海外短期研修の実施業務実績が十分にあるか。	10
	本学からの要望に対して、十分かつ速やかに対応できる業務実施体制か。	10
	(2) 主たる担当者の経験・能力	
	本学からの要望に対して、十分かつ速やかに対応できる海外短期研修業務の実施実績及び資格等を有しているか。	10
3	委託料 <配点 10>	
	提案内容が価格に見合った内容になっているか。	10
合計点		100

○ 基準点は60点とし、平均評価点数が60点未満の提案を行った者は、選定対象としない。